

道路分科会 建議の全体構成案

資料 2

I 社会経済についての現状認識

1. 人口減少・超高齢化と暮らしへの影響
2. 日本経済の状況
3. ICT技術の急速な進展
4. 激甚化する自然災害、切迫する巨大地震
5. 老朽インフラの加速度的増加
6. 「観光先進国」に向けた挑戦



II 目指す社会と道路政策

1. 経済成長に資する生産性向上
2. 地方創生の実現・地域経済の再生
3. 国民の安全・安心の確保
4. 一億総活躍社会の実現
5. イノベーション(技術革新)の社会実装

III 新たな道路政策の方向性

1. 道路・交通とイノベーション(新結合)
～道から社会を変革する～
2. 人とクルマのベストミックス
～高度な道路交通を実現する～
3. 道路の更なるオープン化
～多様な連携・協働を追求する～



IV 道路施策の具体的提案

1. メンテナンス
2. 交通安全
3. 防災・インフラ安全
4. 交通円滑化
5. 人と物の流れ
6. モーダルコネクト(他の交通との連携)
7. 地域・民間との連携
8. 道路空間の利活用
9. 「観光先進国」の実現



V 施策の進め方についての提案

- ・ 予算・財源
- ・ 多様な主体との協働
- ・ データ利活用
- ・ 新技術の活用
- ・ 的確な評価